



6月15日に開催されました、日本看護連盟通常総会で組織内候補予定者に選任され、皆様の前でその決意を述べました。

参議院議員 石田まさひろ 活動報告

発行 17/06/19 No.029

〒100-8962

東京都千代田区永田町 2-1-1

参議院議員会館 1101 号室

☎：03-6550-1101

☎：03-6551-1101

✉：info@masahiro-ishida.jp

🐟 組織内候補予定者

6月15日に開催された日本看護連盟総会で、組織内候補予定者に選任されました。これは、看護の代表として今後もしっかり看護政策を推進せよという使命を頂いたことです。初心を忘れず、「ベッドサイドから政治を変える!」という看護連盟のモットーを胸に、今まで以上に精進し、看護の現場をよくするために邁進して参ります。

🐟 3つの誓い

看護の現場をよくするとは、看護職の皆さんが「今日もいい看護ができた!」と実感できることです。実現のための3つの誓いをのべます。

①職場環境の改善

給与、勤務体制、休暇、子育てや介護支援などのさらなる改善に向け、各地域の実情を知るために、全国津々浦々を訪問し皆様のご意見を拝聴して回ります。それを国政の場で発言し政策に反映させます。

②看護職の自立

全ての看護職が自立した看護を実践できるように基礎教育と卒業後教育を連続的に充実させます。また、人工知能やセンサーなど新しい技術を看護に取り入れれます。さらに重要なのは、保健師助産師看護師法の「指示の下」からの脱却です。

③社会的評価の底上げ

看護職という職業自体に敬意は払われていますが、加えて、看護職が社会に与える影響力や技術の優秀さに対して「さすがだ!」と言われる社会にします。その為に国会議員の発信力をもって「看護の価値」を社会に訴えて参ります。

総会の会場には2000名に上る看護職が全国から集まりました。また、塩崎厚生労働大臣、田村前厚生労働大臣、二階自民党幹事長も駆けつけて下さいました。そのような中での組織内候補予定者の決定は、看護の未来につながる大きな決断だと重く受け止めています。身命を賭して頑張ります。

最近の主な活動

- 4月11日：財政金融委員会
- 4月12日：受動喫煙防止議連決議書
菅官房長官へ提出
- 4月14日：自民党看護問題対策議員連盟
平成29年度総会
- 4月17日：国会対策委員会、議員運営員会
- 4月21日：一億総活躍推進本部で発言
- 4月24日：世界保健機構議員連盟設立総会
- 4月25日：復興副大臣へ被災地の看護研究
結果報告
- 4月26日：参議院70周年記念式典
- 5月9日：国民の医療を守る議員の会総会
- 5月11日：厚生労働部会
- 5月16日：日本看護連盟中央役員会
- 5月22日：北朝鮮核実験・ミサイル問題
対策本部
- 6月1日：看護記録軽減化に関する決議書
野上官房副長官へ提出
- 6月2日：沖縄及び北方問題に関する特別
委員会で発言
- 6月6日：日本看護サミット2017
- 6月14-15日：本会議（深夜国会）



<http://www.masahiro-ishida.com/>

発行：石田まさひろ政策研究会

自由民主党東京都参議院比例区第四十六支部

参議院議員

石田まさひろ